

平成18年度旭市農業集落排水事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成18年度当初予算額	48,590千円
平成17年度当初予算額（通年ベース）	45,200千円
比 較	3,390千円（7.5%増）

農業集落排水事業は、江ヶ崎処理区と琴田処理区の2地区について、農業用排水路などの公共水域の浄化のため、施設使用の周知を図りながら普及活動を進めている。

江ヶ崎処理区については、平成10年5月に供用を開始し、年度末の使用戸数205戸を予定した。

琴田処理区については、平成13年5月に供用を開始し、本年度中の使用世帯の増加戸数を2戸見込み、年度末の使用戸数81戸を予定した。

農業集落排水資源循環事業では、国への肥料登録が済み、農地還元に向けた取組の第一歩として公共施設での利用を図っていく。

2. 歳入

- (1) 分担金及び負担金は、受益者分担金として1,680千円で、前年度と同額で計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、排水処理施設使用料として、12,833千円で、対前年度4千円、0.1%の増で計上した。
- (3) 繰入金は、34,073千円で、対前年度3,385千円、11.0%の増で計上した。
- (4) その他の収入は、繰越金に1千円、諸収入に3千円を計上した。

3. 歳出

- (1) 総務費は、人件費及び物件費等の9,070千円で、対前年度1,072千円、10.6%の減で計上した。
- (2) 事業費は、処理施設の維持管理費や汚泥の資源循環費等が16,164千円で、対前年度1,653千円、11.4%の増で計上した。

【主な事業】

・江ヶ崎地区排水処理施設維持管理事業	9,499千円
・琴田地区排水処理施設維持管理事業	4,782千円
・農業集落排水資源循環事業	1,383千円
・農業集落排水建設事業	500千円

- (3) その他の支出は、公債費に21,176千円、繰出金に1,680千円、予備費に500千円を計上した。